

STOP 地球温暖化 私たちにできることは？

4月22日に開催された「気候変動に関する首脳会議（サミット）」で、菅首相は、日本が温室効果ガス排出量を2030年度に46%削減（2013年度比）させると表明しました。また、2020年10月の首相所信表明で「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2050年までに国内の温室効果ガス排出を実質ゼロとする脱炭素社会の実現を目指すと明らかにしました。岐阜県でも「脱炭素社会ぎふ」を表明し、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいます。

地球温暖化の対策には、節電をして二酸化炭素を出す量を減らすなど、私たち一人一人の行動が大切です。



COOL CHOICEは、CO₂などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買い替え」「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」など地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。

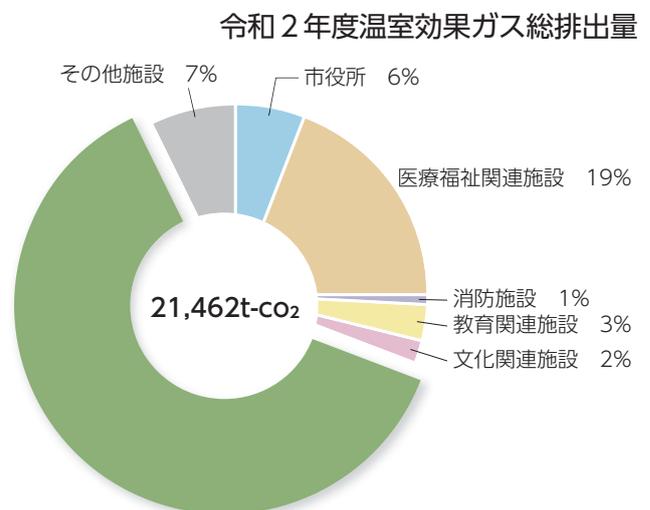


土岐市の事務・事業に伴う 温室効果ガス排出量の公表

市では「土岐市地球温暖化対策実行計画」に基づき、グリーンカーテン、クールビズ、エコドライブなどの温暖化防止対策に取り組んでいます。

市の令和2年度の温室効果ガス総排出量は、21,462 t-CO₂(二酸化炭素換算値)で、前年度と比べて2.7%減少しましたが、新型コロナウイルスによるイベントの中止や複数の施設での利用制限の影響が考えられます。

グラフが示すとおり、一般廃棄物の焼却が、温室効果ガス総排出量の約6割を占めています。ごみの焼却量を減らすためにごみを分別するなど、市民の皆さんのご協力をお願いします。



問 生活環境課（内線171）